

2025年 粳水分の状況

高温の影響により、例年より出穂が早まっています。気象庁は今後も高温になると予報しており、登熟は早く進み、収穫期の前進が予想されます。高温時には玄米の成熟よりも帯緑色粳の減少が遅れることがあるため、刈り遅れないよう粳水分を確認し、25%になったら収穫を開始しましょう。

- 8月21日(出穂後32日)現在の状況
- ・粳水分は25.9%です。1～2日後には25%まで低下すると思われます。
 - ・玄米は青未熟粒がやや多いですが、登熟は進んでおり、収穫期間近です。

粳水分測定結果(玉井試験場内ほ場)

移植期・品種	出穂期		測定日			
			8月13日	8月18日	8月21日	8月25日
5月1日植 コシヒカリ	7月20日	出穂後日数(日)	24	29	32	
		出穂期～測定前日までの積算気温(℃)	691	836	930	
		粳水分(%)	30.1	27.3	25.9	
		帯緑粳割合(%)	86	64	35	

*(参考)早期栽培コシヒカリの収穫適期の目安
登熟積算気温950～1150℃、帯緑粳割合15～10%



○5月1日植「コシヒカリ」、出穂後32日(8月21日)の玄米(篩目1.8mm)